

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	63	ご家族様同士の交流の機会が少なく、現状は運営推進会議の場や行事のみとなっているため、家族会等を実施し、交流の場を増やしていく。	年2回家族会を実施する。	家族会のお知らせを配布し、事前にご家族様からアンケートを取り、開催場所や曜日、要望等を確認した上で、3月と9月に家族会を実施する。	8ヶ月
2		地域の方々ともっと交流の機会を作っていく。	定期的に地域の行事へ参加する機会を確保していく。	近隣のコミュニティーセンターや黒砂公民館等で毎月実施されている行事(健康体操等)へ積極的に参加していく。また、ホーム内においても喫茶店やバザー等を通じて、近隣の方々が足を運んでくれるような企画をしていく。	12ヶ月
3		入居者様一人ひとりの役割や、グループホームとしての自立支援に向けての取り組みを継続していく。	個々のケアプランにおける目標だけでなく、日頃現場において、様々な視点から一人ひとりを観察し、役割を持って頂き、スタッフ側がたくさんの「ありがとう」を言える環境を作っていく。	毎月実施しているモデルホーム評価や、毎月のユニット会議等の場を通じて、入居者様のできる部分に対する振り返りを行っていく。	6ヶ月
4		ホーム内の飾りつけや、季節に応じたホーム内での行事を増やしていく。	ホーム内が季節ごとに応じた雰囲気となり、毎月の外出の写真も、入居者様やご家族様が楽しめる雰囲気を作っていく。	ホーム内の各ユニットにおいて、季節ごとの飾りつけを入居者様につくって頂き掲示していく。リビングや廊下等を使用し、毎月のホーム内行事や外出の写真を掲示していく。また、ホームページの写真も定期的に更新していく。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。